

全員協議会資料

平成25年5月30日

教育委員会

体罰実態調査の結果について

1 趣旨

文部科学省から平成24年度中に発生した体罰事案に係る調査の依頼を受け、公立学校の児童生徒、保護者及び教職員を対象として実施した体罰調査の盛岡市立小・中・高等学校的結果について報告するものである。

2 概要

(1) 対象校

小学校46校、中学校25校、高等学校1校 計72校

(2) 調査方法

ア 児童生徒及び保護者 質問要旨を使用したアンケート調査

イ 教職員 管理職による聞き取り調査

(3) 質問内容

ア 児童生徒 体罰を受けたことがあるか(時期、場所、誰から、様態)。

イ 保護者 自分の子どもが体罰を受けたことがあるか(時期、場所、誰から、様態)。

ウ 教職員 体罰をしたことがないか、又は、体罰を見聞きしたことがないか。

(4) 経過

・学校から市教委への報告期限 平成25年3月8日(金)

・市教委から県教委への報告期限 平成25年3月15日(金)

・県教委における記者発表 平成25年5月1日(水)午前11時

・市教委から市議への報告(Fax) 平成25年5月7日(火)

(5) 発生件数

ア 小学校 2校2件、児童3名(当該教諭等2名)

イ 中学校 6校12件、生徒20名(のべ生徒24名)、(当該教諭7名)

ウ 高等学校 1校2件、生徒2名(当該教諭等2名)

計 9校16件、25名

校種	件数 (被害児童生徒数)	体罰が行われた場所						体罰の態様						被害状況		
		授業中	放課後	休み時間	部活動	学校行事	H.R.	その他	素手で殴る	棒などで殴る	蹴る	投げる・転倒させる	殴る及び蹴る等	その他	傷害あり	傷害なし
小学校(46校)	2(3)	1		1								1		1		2
中学校(25校)	12(20)		1	1	9			1	9		1			2	1	11
高等学校(1校)	2(2)	1	1						1		1					2
合計(72校)	16(25)	2	2	2	9			1	10		2	1		3	1	15
*参考 県合計(634校)	64(94)	25	4	11	20	0	1	3	33	2	8	2	1	18	9	55

(6) 傷害の状況

今回の体罰事案では、生徒が軽度の打撲を負ったものが1件あるが、通院加療をするものではなかった。

(7) 本人・保護者への対応

該当校では、事実確認後、本人・保護者に深くお詫びするとともに、二度と体罰を繰り返さないことを誓っている。

当該教員も指導の在り方を見直し、体罰に依らない指導により、指導している児童生徒との関係は良好に保たれている。

3 教育委員会の対応

- (1) 各校の教職員に対し、「体罰は絶対に許されないものであること」、「子どもの指導の手段として、体罰を絶対用いないこと」等をあらゆる機会を捉えて指導を徹底し、体罰の一掃に努めている。
- (2) 子どもや保護者からの相談に対応できるよう、相談体制の整備に取り組んでいる。
- (3) 部活動の指導にあたっては勝利至上主義に走ることなく、教育の一環として見守り育てることを大事にするよう指導者の意識向上に努め、体罰の再発防止を徹底していく。
- (4) 体罰または体罰が疑わしい事案については、これまでも迅速な情報提供のもと、学校と市教委とで連携して対応することとしており、今後は更にその体制の強化を進めることとする。